

2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [草加市立高砂小学校] 担当教諭名 [吾妻 麻衣子] (2年4組 31名)
 交流相手国 [アメリカ]
 海外学校名 [ST. Pius X] 担当教諭名 [Jeanie Warrick / Jeanine Ritter]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	生活科	アートマイルにさんかしよう	20
	図工	大きな絵をかこう・メッセージカードを作ろう	6・4

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	わたしたちの好きな絵本
絵に込めたメッセージ	日本の昔話や国語で学習した物語(相手国原作の話)を紹介する。お話の中のテーマは「力を合わせること」や「友だちと仲良くすること」の内容があった。一人一人が自分の顔を絵に描き込んで、みんなの手で絵を描きあげる協同制作を成功させたという体験を通して、私たちは繋がった。(友達になった)



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・相手に知らせたい自分のことや自分の国のことを考えたり、知らせる方法を学ぶことができた。 ・相手の国のことや相手の地域のこと、相手の子供のことなどを知り合うことができた。 ・みんなで協同してひとつの絵を完成させる体験ができた。 ・違う国の子と交流し友達になれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いフォーラムにもっと身近な写真をたくさん載せて交流を深めた方がよかったと思う。 ・フォーラムで交流をたくさんしてテーマについての理解を深め、絵に表すことができるとよかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・海外(アメリカ)について興味・関心がもてた。 ・アートマイルに参加しているクラスの一員として、誇りがもてた。 ・相手国の作成したビデオを家庭で視聴し、親子で関心を深めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際理解教育の手立ての幅を広げることができた。 ・フォーラムの使い方や国際交流の手法に慣れた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・アートマイルってなに？ ・友だちになろう(自己紹介カードの作成) ・知らせたいこと(学校のこと、草加市のこと、日本のこと) 	<ul style="list-style-type: none"> ・よく分からないけれどおもしろそうだ。 ・世界には、いろいろな国があって、いろいろな人が生活している。 ・自分のことを写真で知らせよう。名前を英語で書くと・好きなことは・好きな食べ物・家族のこと・学校のこと 	生活科6
テーマ学習	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の国のことも調べよう ・ALTに教えてもらう。本で調べる。 ・日本の昔話で相手に伝えたいものを選んだ。・アメリカの絵本で知っているものを探した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの自慢となることは何かな。どんなことを知らせると喜ぶかな。 ・アメリカってどんなところかな。どんな学校生活を送っているのかな。 ・今まで知らなかったことに気付いた。 	生活科6
構図決定	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな絵をかこう(何を描こうか。どのように分けようか。) ・話し合った案をしばって、フォーラムに載せ相手の考えを聞いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の昔話で相手に伝えたいもの(金太郎、浦島太郎、花咲かじいさん、かちかち山) ・これまで学習したアメリカの絵本(スイミー、お手紙) 	生活科4
壁画制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな絵をかこう(下書き案を描く。拡大して壁画に下書きをする。色をぬる。)ボランティアで保護者にも見ってもらったり手伝ってもらったりした。) ・メッセージカードを送ろう(年賀状がわり)国語で学習した『仕掛けカードの作り方』で) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本や写真を見て描いてみよう。どのぐらいの大きさにしようか。どんな配置にしようか。どんな色にしようか。 ・周りに自分の顔を描こう。 ・初めてだけ楽しいな。とてもよくできたな。 ・ペアの子にわたしが作ったもの送って喜んでくれるかな。 	生活科2 図工6 図工4
鑑賞・振り返り	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・完成した絵をみよう(相手の子が描いてくれたものを観よう。) ・これまでの活動をふりかえろう(①かんせいした絵を見てのかんそう ②一番心にのこった活どうのこと ③さんかできてよかったこと など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・こんなふう completion したんだ。 ・相手の子どもたちも熱心に描いていたね。 ・みんなに見てもらいたいな。 ・自分はこの絵のここを描いたよ。 ・こんなことが体験できてよかった。 	生活科2

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入(A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	相手に伝える目的をもって、自分のことや地域のこと、日本のことを調べ、自分や地域のよさに気付いた。
異文化の理解	B	3	相手のことを知り、自分たちと違うところを知った。いつか行ってみたくなった。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	B	4	英語を知らなくても、分かってもらえるように工夫した。簡単な英語で自己紹介がし合えた。
情報活用能力(情報収集・発信)	C	2	たくさんの本を集めて、いろいろなことを発見した。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	A	5	自分のことを相手にしてもらったり、相手のことを理解しようとした。活動をお互いの知らせ合った。学級内でよく話し合った。
協働する力(役割分担・協力)	A	4	みんなで一つの絵を描くことに協力して取り組んだ。友だちのよいところを発見した。相手も一生懸命描いていたことを知った。
学習を追究する意欲	B	3	提案された活動にいつも興味をもって取り組んでいた。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	B	4	何をどう描くか考えたり、大人のアドバイスをいただいたりした。きれいに仕上げようと熱心にならなっていた。
作品を鑑賞する力	B	3	自分たちと外国の子供たちとみんなで作り上げた大きな絵を宝物のように思っていた。